

事業名 アンバサダーマーケティングによる県産米消費拡大推進事業費

背景

- ・人口減少や食の多様化、新型コロナウイルス感染症による外食需要の減少などに伴う、米の消費量の減少により全国的に米余りとなっており、米価は下落傾向となっている。
- ・米の需給緩和の中で、県外産米が価格を下げ、県内に大量に流入した結果、県産米の在庫が増加し、三重県産米の販売に影響が出ている。
- ・農業だけでなく、観光業などの他産業との連携による三重県産業の振興が必要である。

目的

新たな販売手法であるアンバサダーマーケティングを活用した販路の開拓、消費者ニーズや販売など需要の変化に的確に対応した県産米の戦略的なプロモーションを展開し、県産米の販売回復・拡大に取り組む。



当店のご飯は、
県産米「結びの神」です



取組内容

アンバサダーマーケティングによる県産米消費拡大推進事業

県産米消費拡大のための新たな販売手法

アンバサダーマーケティング活用

ウイズコロナのなか、三重県の主要産業のひとつである観光業界において、県産米の推進に協力的な旅館・ホテル事業者に「三重県産米アンバサダー」に就任してもらい、お客様に対しての声掛け、PRグッズの設置、HPやSNSによる情報発信、ミニフェア開催等の各種活動を実施する。

また併せて、県内外で県産米の販売促進活動を実施する。

委託先：みえの米ブランド化推進会議（三重県、集荷業者、卸売業者等で構成）

